

## 2022 年度 Jミルク販路拡大支援事業推進における事業協力者関連事業

事業 No	実施項目	事業目的	実施内容	実施期間	主なターゲット	企画にあたっての留意点	予算の上限 (千円・税込)
1	学校給食休止時の消費減に対応するための牛乳乳製品の普及啓発活動	脱脂粉乳を含む牛乳乳製品の活用促進及び牛乳の栄養的価値や利用価値の訴求	2歳～中学3年生までの子どもを持つ保護者及び酪農乳業・教育関係者（以下、関係者）を中心に、脱脂粉乳の活用促進ほか、牛乳の栄養的価値や利用価値を訴求し、休日でも牛乳乳製品の飲用・利用習慣を定着するための各種コンテンツの開発・制作・媒体等でのPR活動。また、提案内容と全国の関係者と円滑な事業運営を行うため必要に応じて運営事務局を開設・運営する。	11月～3月	子どもを持つ保護者、酪農乳業関係者、教育関係者等	期間内に成果を上げられるコンテンツ開発・制作、効果のある媒体等でのPR活動。また必要に応じて迅速かつ関係者との連絡調整を図ることができる事務局運営体制が確保できること。	165,110
2	学校給食休止時の消費減に対応するための普及啓発活動に関するメディア広報対策	事業No.1を効果的に実施するため、国民運動への波及を意図したメディアへの情報発信	上記活動を効果的にメディアへ発信、広報する活動（記者発表、メディア向けPR活動）	11月～3月	メディア	事業No.1のあらゆる事業活動が、メディアに取り上げられる工夫など。また、メディアによる情報発信を通じて、子どもや子どもをもつ保護者が自分事として、給食のない日にも牛乳乳製品を摂取しようと思う行動につながる。	33,880